



血糖を上げるのは糖質だけです。タンパク質、脂質、食物繊維の摂取量を増やし主食をいかに少なくするかが、糖尿病コントロールの肝になります。入院でのリブレによる血糖自己測定や食事療法の指導、私がスライドを使って栄養学代謝学を教えています。2017年よりアメリカ糖尿病学会が一番エビデンスのある食事を糖質制限食とし、2019年より糖質制限食を患者に教えるようにガイドラインに載せています。糖尿病コントロールに難渋されている患者さんがいましたらご紹介ください。

田中松平チャンネル
ドクター田中まつへの健康・医療情報サイト

日本糖質制限医療推進協会提携医療機関ページに載りました。
https://www.toushitsuiseigen.or.jp/med-institution

《所持していた資格》
日本外科学会認定指導医 専門医
日本消化器外科学会認定指導医 専門医
消化器外科がん治療認定医
日本消化器内視鏡学会認定医 専門医

《所持している資格》
日本医師会認定産業医
日本病理学会認定剖検医

フェイス Face NOBEOKA

平田東九州病院広報誌 2024. 2 Vol.47
自分が受たい医療、または家族に受けさせたい医療を目指します。



敷地内に咲く河津桜

専門領域別研修

外来診療日程

※予約制
予約受付時間内に電話にて予約をお願いいたします。

予約受付時間
午前 8:30 ~ 11:00
午後 13:30 ~ 16:00

診察時間
午前 9:00 ~ 12:00
午後 14:00 ~ 17:00
(0982) 37-0050 土、日は予約は受け付けておりません。

診療科	9時~12時		14時~17時	
	内科	リハビリテーション科	内科	リハビリテーション科
月曜日	○	○	○	○
火曜日	○	○	○	○
水曜日	○	○	○	○
木曜日	○	○	○	○
金曜日	○	○	○	○
土曜日	×	○	×	○
日曜日	×	×	×	×

医療法人 久康会 経営理念
自分が受たい医療、または、家族に受けさせたい医療を目指します

■基本方針
私たちは地域みなさんの
1. 疾病発生予防を目指します
2. 住み慣れた地での生活支援を目指します
3. 期待に応えられる医療を目指します
4. こどもたちを育む医療を目指します
5. 保健衛生の向上と研究を目指します

■宣言
・安全な医療を提供します
・希望の医療を提供します
・プライバシーを厳守します
・科学的根拠に基づく医療を提供します
・100%満足できる最高水準の医療を提供します
・地域の健康を推進し禁煙を勧めます

■心得
・全ての人に笑顔と挨拶
・身回りを美しく清潔に
・決められたルールは必ず守る
・仕事に生きがい

広報誌 Face NOBEOKA
発行月 2024年2月
発行 平田東九州病院
宮崎県延岡市伊形町4791番地
編集発行 経営管理部
keikan@q-totoro.org
メールはコチラから
Follow me!
Instagram @hirata370050
HPはコチラから

目次

- ごあいさつ 1
- 緩和ケア病棟の取り組み 2
- 研修会のご案内 3
- 田中松平のシン栄養学 4
- 外来診療日程表 4
- 理念 4

ごあいさつ

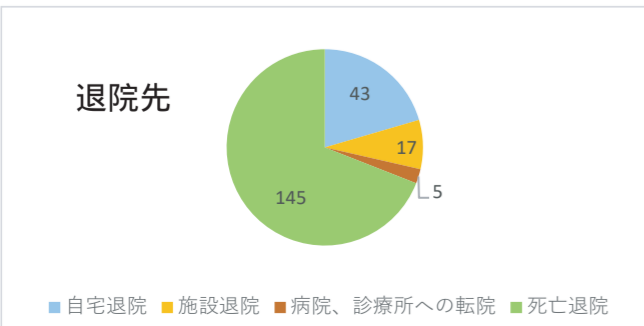
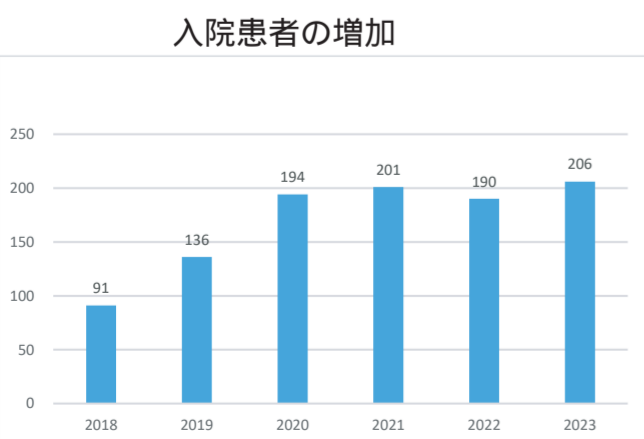
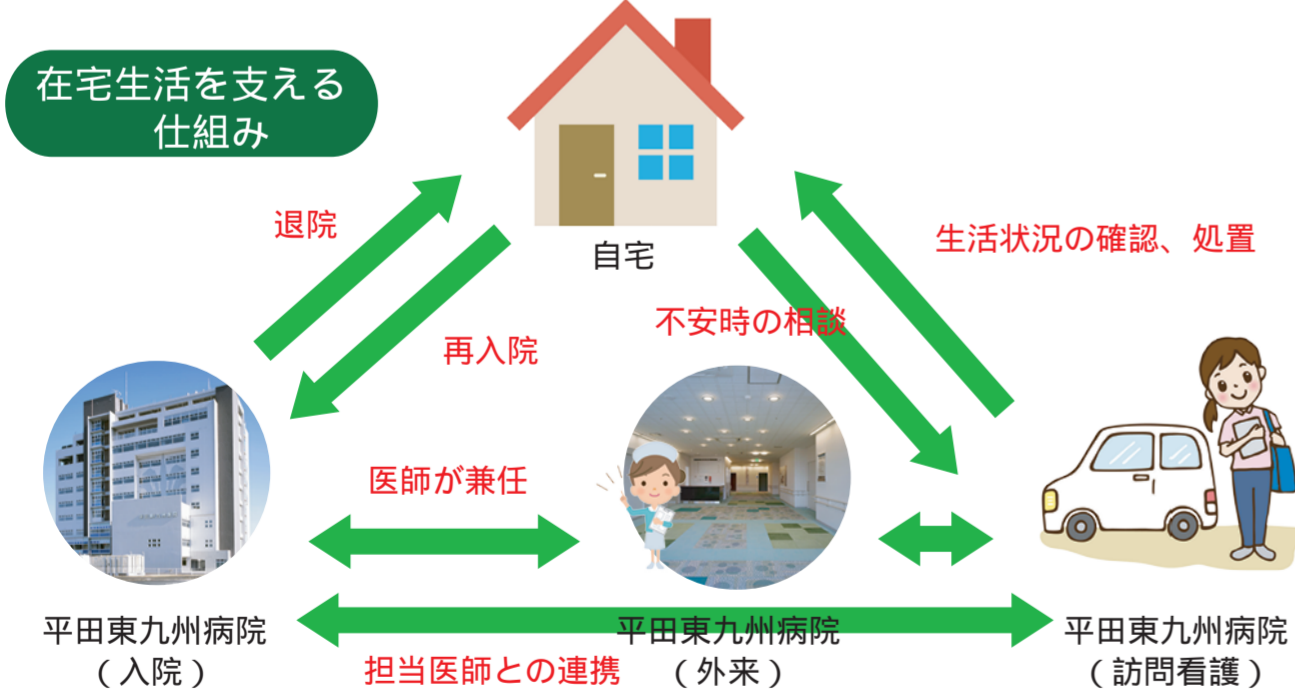
田中 松平
Tanaka Matsuhei

2019年に入職しました。外科医を29年、総合内科に転向して8年になります。一般消化器がんの治療を長くやってきたので、その経験を活かして緩和病棟の責任者をしています。医師としての集大成として1次予防に関わっていきたくと考え、教育と発信を副院長としての任務と考えております。

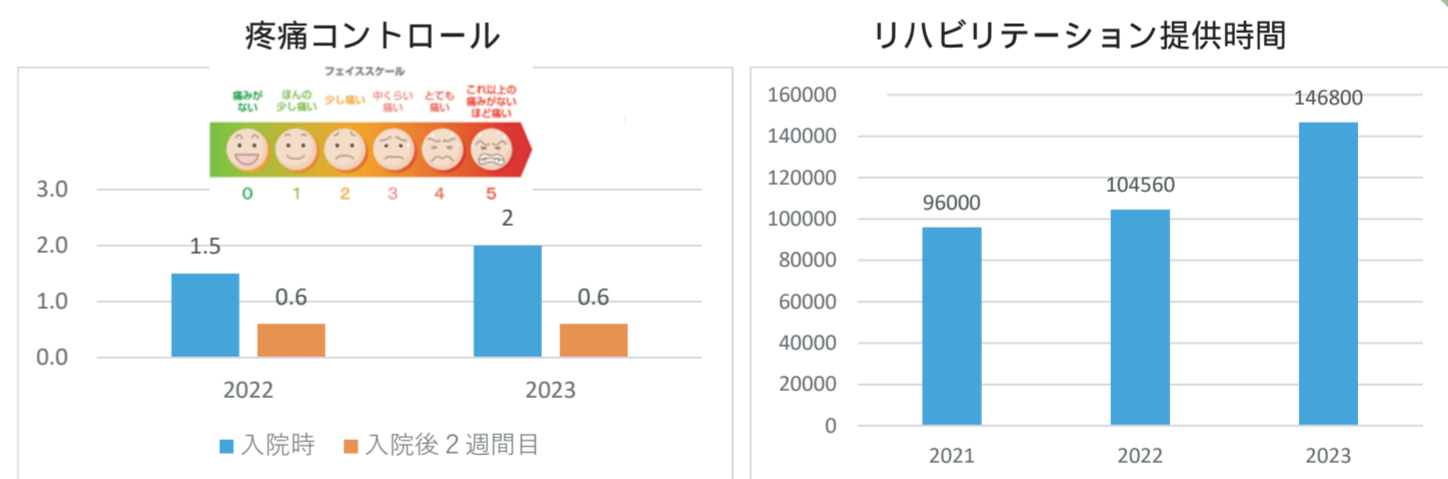
院内では、糖質制限と腸活を患者さんおよび管理栄養士に指導するとともに地域住民の方にも健康講座として発信していく予定です。キュアからケア（予防と緩和、介護）に立ち位置を変えて地域医療に関わっていきます。

緩和ケア病棟の取り組み紹介

2023年は1年間に187名の方にご入院いただきました。緩和ケア申し込み面談後、月曜から金曜に入棟判定会を開催し、入院受け入れがスムーズにできるようにしています。在宅復帰率が自宅、施設を合わせると30%ほどとなり、体調が良い間は住み慣れた家で過ごし、安心して生活できるよう訪問看護を利用いただいています。また、不調時は土日夜間でも緩和ケア病棟に再入院できるよう、状態を細やかに把握できるようにしています。



終の棲家としてのイメージを持たれる方もおられる緩和ケア病棟ですが、当院では在宅復帰に力を入れており、2023年の実績として43名の方が自宅退院されており、施設退院も含めると60名、約30%の方が自宅、施設へ退院されています。



癌性疼痛には、痛みだけではなく倦怠感も含まれます。癌が大きくなるときつさがひどくなり、食欲の低下やQOL低下が起こります。「痛みはありません」と言われますが元気が笑顔がありません。笑顔になっていただけるのを目標に疼痛コントロールをしています。

自宅退院を支援するもう一つの取り組みとして緩和ケア病棟ではリハビリテーションを積極的に提供しています。また、自宅退院に際し試験外泊や退院前訪問等を行っておりリハビリ専門家による家屋環境の調整や福祉用具の導入支援等も積極的に行っています。

2024年 緩和ケア参加型研修会のご案内

～ 県北にある数少ない緩和ケア病棟を知っていただくために～

＜プログラム＞

1. オリエンテーション 病院説明
2. 医師紹介 回診前ミーティング
3. 回診同行
4. 実技体験 (医療用麻薬使用方法)

対象者 医療機関（医師、看護師等）、在宅サービス関係者、施設職員

日時 2024年4月24日（水） 14時00分～16時00分

場所 平田東九州病院3階研修室（先着10名まで）

申し込み締め切り
2024年3月31日

FAX 申込用紙

所属名	代表者名	TEL	FAX
参加者			
職種			

10名に達した場合はご連絡致します。

こちらのFAXにお申し込み下さい
FAX 0982-37-9158

お気軽にお問合せください 担当者：黒木 TEL 0982-37-5610